

光ケーブル施設伝送路設備保守業務仕様書

1 適 用

本仕様書は光ケーブル施設伝送路設備保守業務に適用する。

2 契約期間

令和3年4月1日から令和4年3月31日までとする。

3 業務箇所

琴浦町地内

4 業務範囲

本業務で行う作業は以下のとおりとする。

(1) 新規引込

町内の新規加入の申込みを受けた場合における屋外業務（ドロップケーブル引込、ONU敷設）及び宅内業務（テレビ接続、電源）を行う。

(2) 引込線移設

町内の移転の申込みを受けた場合における屋外業務（ドロップケーブル撤去・引込、ONU撤去・敷設）及び宅内業務（テレビ接続、電源）を行う。

(3) 引込線撤去

町内の解約の申込みを受けた場合等における屋外業務（ドロップケーブル、ONU撤去）を行う。

(4) 受信障害対応

テレビの不受信、インターネットの通信不具合等の原因調査や引込線等の修繕（ドロップケーブル、ONU等）等屋外業務及び宅内業務を行う。

(5) D-ONU関係対応

町内のネット新規加入の申込みを受けた場合や地区遠隔制御装置の設置、移設等の申込みを受けた場合における屋外業務（D-ONU敷設等）を行う。

(6) 伝送路移転

町内の光ケーブル線を添架等している中電柱やNTT柱等の移転申込みを受けた場合や、自営柱の移設、撤去等の必要がある場合における屋外業務を行う。

(7) 伝送路修繕

町内の伝送路に支障をきたした場合における原因調査及び修繕を行う。

(8) 防護管関係対応

町内の工事等により、光ケーブル線を防護するための防護管の設置又は撤去の申込みを受けた場合における屋外業務を行う。

(9) F T T H用光受信機電源関係対応

町内のF T T H用光受信機電源の設置、移設、撤去の申込みを受けた場合の宅内業務を行う。

(10) 戸別受信機関係対応

町内の防災行政無線戸別受信機の設置等の申込みを受けた場合の宅内業務を行う。

(11) 自営柱関係対応

町内の自営柱の設置、移設、撤去、修繕の必要がある場合における屋外業務を行う。

5 業務方法

(1) 業務にあたり、上記「4 業務範囲」の申込みを受けた場合にその都度業務依頼書により請負者に通知する。

(2) 請負者は、業務実施ごとに報告書を提出する。

6 その他

(1) 本業務を行うにあたり、「琴浦町財務規則」及び国土交通省「電気通信設備工事共通仕様書」の最新のものを準用するものとする。

(2) ONU取付宅内配線業務において、既設の宅内配線の有無に関わらず、ONUへの給電は独立した配線を用意すること。

(3) 本業務における発注件数は見込みのものである。そのため、必ずしも記載されている数量の業務を発注することを保証するものではないことに留意すること。